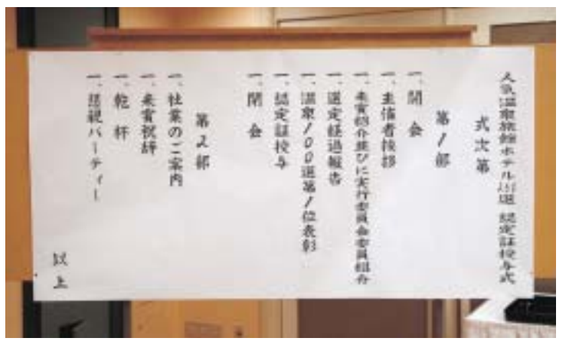
人気温泉旅館ホテル250選限定企画


人気温泉旅館ホテル川越 認定証授与式
式次第
第1部
一、開会
一、主催者挨拶
一、来賓紹介並びに実行委員会委員紹介
一、選定経過報告
一、温泉100選第1位表彰
一、認定証授与
一、閉会
第2部
一、社業のご案内
一、来賓祝辞
一、乾杯
一、懇親パーティー
以上

新潟県・月岡温泉

白玉の湯 泉慶

旬の素材を客前で調理

「白玉の湯　泉慶」（飯田浩三社長）の越後料亭「旬熹楽（しゅんきらく）」が好評だ。温泉とともに定評があった同館の料理に、ますます磨きがかかっている。

料理・食事

2人客からグループ客まで対応する、プライベートを重視した純和風料亭。厳選された旬の素材を、客の目の前で調理するオープンキッチンを備えたのが最大の特徴だ。

29室、128席あり、和個室、和半掘りごたつ、和いす膳、和テーブルと、趣が異なる4つのタイプの部屋を備えた。それぞれの食事場所から、光り輝く美しい庭園を眺められる。

肝心の料理は、食の宝庫、新潟にあるだけに、山海の厳選された素材を使っている。特に魚介類は板長自らが近郊の岩船港へ仕入れに出向き、素材を吟味。新鮮な素材だけを活用する。越後の地酒とともに味わいたい。

▽白玉の湯　泉慶は新潟県新発田市月岡温泉453。☎0254・32・1111。http://www.senkei.com/

旬熹楽

新潟県・月岡温泉

白玉の湯 華鳳

全スイートの別邸増築

泉慶の姉妹館「白玉の湯　華鳳」（飯田浩三社長）は一昨年10月、全室スイートルームの別邸「越の里」をオープンした。

客室・館内設備

眺望を楽しむ客室露天風呂、専用食事会場による新たな食事の提供などで、ワンランクアップした客層の開拓を進める。

客室は全20室。全室が露天風呂、サロン付きのスイートで、すべての部屋で内装、家具が異なる。五頭山麓をはじめとする山々の稜線や、四季折々で表情を変える庭園、広大な田園風景を望む。

別邸の宿泊客専用の食事処は、ゆっくり食事を楽しんでもらえるよう、個室スタイルの13室を設ける。専用の厨房を設け、旬の素材を使った料理をタイミングよく提供する。

別邸専用の入り口、ラウンジ、コンシェルジュ・カウンターも設ける。

源泉を使用した2つのプライベートスパも好評だ。

▽白玉の湯　華鳳は新潟県新発田市月岡温泉134。☎0254・32・1515。http://www.kahou.com/

華鳳　越の里

長野県・上諏訪温泉

浜の湯

個室料亭で旬を堪能

長野県・信州上諏訪温泉の浜の湯（山崎壯一社長）は、観光客でにぎわう諏訪湖畔の近くに静かに佇む。高層階からの諏訪湖や日本アルプスの眺望や、24時間入浴できる湯量豊富な温泉が評判だ。なかでも好評なのが、信州の地の食材を生かした本格会席料理だ。

料理・食事

京都出身、関西で修業した総料理長が、山菜や川魚、高原野菜、きのこ、信州牛など旬の食材で腕を振るう。魚介類は築地直送もの、おいしさに定評のある信州安曇野の契約農家が育てたこしひかり米の御飯と、随所にこだわりが見える。

盛り付けや器にも気を配り、彩りも豊か。メニューは月替わり。別注により桜身刺身や公魚天婦羅などの郷土料理も楽しめる。吟醸酒「浮城」と食前酒「香梅」はオリジナル品。夕食会場は個室料亭、部屋の選択が可能だ。

▽浜の湯は長野県諏訪市湖岸通り3―3―10。☎0266・58・8000。http://www.hamanoyu.co.jp/

信州の旬を巧みに盛り込んだ会席料理

山形県・蔵王温泉

深山荘 高見屋

源泉かけ流しの湯を24時間

いまから1900年前、日本武尊の東征に従った吉備多賀由により発見されたという蔵王温泉は、日本最古の温泉地のひとつだ。1日8700㌧という豊富な湯量を誇り、湯治やスキー、蔵王名物の樹氷とお釜の観光に訪れる客で年中にぎわっている。

温泉・浴場

深山荘高見屋（岡崎重彌社長）は、蔵王温泉で5軒の宿泊施設を展開するタカミヤホテルグループの老舗旅館。創業は享保元年（1716）。温泉街の最も奥の高台にあり、当時と変わらない純和風のたたずまいをみせる「くつろぎの宿」だ。

同館のこだわりのひとつ「温泉」。タイプの違う9つの風呂それぞれが源泉をかけ流しで使うぜいたくさだ。湯量が豊富なのはもちろん、24時間、いつでも入浴できるのがうれしい。

本館1階の「長寿の湯」は、創業当時を思わせる昔ながらの木造の内湯。「離庵山水」1階の「せせらぎの湯」も、石づくりの露天風呂や露天桶風呂、ひのき湯、足湯が独自の趣をかもし出している。

貸し切り風呂は、従来の露天「吉備多賀湯」に加え、「山の慈（めぐ）み湯」がこのほどオープンした。50分で2625円。当日予約制。

泉質は「含硫化水素強酸性明ばん緑ばん泉」。胃腸病、眼病、傷のほか、美肌効果もあると評判だ。特に女性客に喜ばれそう。

もうひとつのこだわりが「接客サービス」。「いまの建物は293年目ですが、老舗旅館ならではの伝統を生かし、時代時代に合わせたおもてなしでお客さまをお迎えいたします」とは、同館常務の岡崎純子さんの弁。

「お客さまは大切な時間を当館でお過ごしいただくわけですから、心から寛いで、喜んでいただくために私たちは努めていかなければなりません。そんな精神を皆が忘れずに、徹底しています」。同館の優れたサービス精神は、常連客が多いという実績からも垣間見られる。

▽深山荘高見屋は山形県山形市蔵王温泉54。☎023・694・9333。http://www.zao.co.jp/takamiya/

リニューアル本館モダン客室

源泉かけ流し、創業以来こんこんとわき続ける「長寿の湯」

栃木県・鬼怒川温泉

あさや

絶景広がる空中庭園露天風呂

栃木・鬼怒川温泉の「あさや」（木村和夫社長）は、開放的な吹き抜けロビーがモダンな「秀峰館」と、温泉旅館の情緒が漂う数寄屋造りの「八番館」からなる。自家源泉を持ち、抜群の展望を誇る屋上階の露天風呂をはじめ、さまざまな浴場を備えている。温泉は部屋の浴室でも利用でき、すべての客室（192室）に温泉が引かれている。

温泉・浴場

鬼怒川の川底から湧く自家源泉は、「子宝の湯」と呼ばれ、古くから疾病に対する効能の高さが知られてきた。泉質はアルカリ性単純温泉で肌触りの良さが特徴。肌が滑らかになると評判だ。

数ある浴場の中でも心ゆくまで堪能したいのが、昨年秋にリニューアルした空中庭園露天風呂「昇龍の湯」。川面から80㍍という秀峰館の屋上、鬼怒川でも最も高い所に位置し、四季折々の表情をみせる山や渓谷、夜なら星空も見渡せる。総檜造りの船の形をした新しい浴槽のほか、岩風呂、桶風呂などがあり、男女入れ替え制で計5つの風呂を楽しめる。

このほか秀峰館には男女それぞれの大浴場と、昨年秋に新設した半露天ジャグジー風呂がある。半露天ジャグジー風呂は、渓流をわたる風が取り込める構造になっており、心も体も癒してくれる。一方の八番館には、浴場の壁面に鬼の絵が描かれた大浴場「武夫鬼湯」「麗鬼湯」がある。

プライベートな空間として露天風呂を楽しめる客室も充実している。例えば、秀峰館の最上階にある温泉かけ流し展望風呂付きのグランドツインは、温泉と眺望を独り占めできる人気の客室。ベッド、フローリングの仕様で、靴を脱いで利用するタイプのモダン洋室となっている。また、八番館には、ウッドデッキのテラスに温泉かけ流しの露天風呂を配した和室が備わっている。

▽あさやは栃木県日光市鬼怒川温泉滝813。☎0288・77・1111。http://www.asaya-hotel.co.jp/

空中庭園露天風呂「昇龍の湯」

露天風呂付きの客室

静岡県・観音温泉

観音温泉

飲泉、自家源泉かけ流しの秘湯

心身を癒す自慢の泉質

静岡・伊豆奥下田の「飲泉、自家源泉かけ流しの秘湯・観音温泉」（鈴木和江社長）は、山間に佇む癒しの宿。超軟水の強アルカリ源泉に恵まれ、すべすべした肌合いの泉質は心身を解きほぐす。飲用にも適する。

温泉・浴場

ギリシャ神話の王の名を冠した新館の観音温泉ピグマリオンは、全18室すべてに露天風呂を備える。このうち10室は総檜の風呂、8室は信楽焼の風呂。いずれの部屋も眺望が素晴らしい。

この他に本館（16室）、正運館、離れ産土亭。温泉棟の観音乃湯ガラティアなど。本館は一昨年に改装したばかりで、展望風呂付きの客室がある。

飲泉としても注目。販売中のペットボトル入り「飲む温泉観音温泉」は国際食品コンテスト「モンドセレクション2009」で金賞を受賞した。

▽観音温泉は静岡県下田市横川1092―1。☎0558・28・1234。http://www.takinogawa.net/onsentop.html

星空の満天露天風呂

群馬県・万座温泉

日進館

標高1800㍍、万病に効く長寿の湯

標高1800㍍に湧出する「星とお友達になれる名泉」。日進館（旧・万座温泉ホテル、大野克美社長）のキャッチフレーズだ。

上信越高原国立公園に位置する万座温泉は、16万㌔㍑という豊富な湯量を誇り、27種類の湯を用意している。館内にいながらにして湯巡りが楽しめると評判だ。

温泉・浴場

木の趣ある16つの浴槽がある。「姥湯」は皮膚病、リウマチ、神経痛、外傷の後遺症などに効くといわれる。「さゝ湯」はこれに笹の葉を入れたもので、笹の持つ血液浄化作用、細胞活性化作用が期待できる。

「姥苦湯」は万座最古の温泉の王様といわれる湯。難病を治した人も数多く、福田元首相も、この湯のファンだったとか。

展望露天風呂「極楽の湯」は万座で最も景色のよい温泉といわれる。朝早く起きて日の出を見ながら入れば気分は爽快。神経性ストレスの解消に効果を発揮しそうだ。

同館の健康志向は料理にも。夕食は昨年12月からバイキングとなり、長生きの元といわれる食材（豆、ゴマ、わかめ、野菜、魚、シイタケ、芋）を多用。

それぞれの頭文字を取った「まごわやさしいコーナー」もあり、たいへん好評だ。

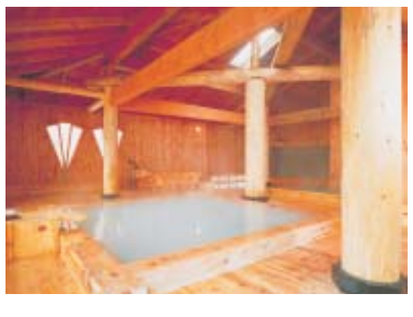
館内では毎夜8時から、プロの歌手による歌とトークのショーを開催。出演する泉堅（いずみ・けん）さんは同ホテルのオーナーでもある。

天然温泉と抜群の自然環境、健康志向の料理、楽しい歌とトークショーで、旅人の寿命も10年は伸びるかも――。

昨年1月には新館「湯房」がオープン。設備がさらに充実した。

▽日進館は群馬県吾妻郡嬬恋村万座温泉。☎0279・97・3131。http://www.manza.co.jp/

極楽湯


大浴場長寿の湯

岐阜県・高山温泉

高山グリーンホテル

多彩な風呂の美人の湯

高山グリーンホテル（新谷尚樹社長）は、ホテルの真下からわき出す天然温泉を多種多様な風呂で使っている。北アルプスの雪どけ水が長い年月をかけて地中にしみ込んだという温泉は、肌が滑らかになる「美人の湯」として評判だ。

温泉・浴場

「本陣大浴殿」は、高い天井と広々とした湯船の内湯。「庭園露天風呂」は、大きな岩を配した岩風呂で、木組みが美しい大屋根付き。夜は庭園がライトアップされ、昼とは違った雰囲気をかもし出す。気泡のマッサージが快適な総檜造りの樽型ジャグジーもある。

「手長足長の湯」は、壁から温泉が滝になって流れる大滝露天風呂と、旅館・ホテルの大浴場で初という車椅子入浴システムが自慢。体が不自由な人でも天然温泉を楽しめるよう配慮した。

このほか併設の飛騨物産館にも「さくらの足湯」「貸切露天風呂」「ヒーリングスパ沙月」の各温浴施設がある。

10月1日には新しく掘り当てた「新天領の湯」の引き込みも開始され、ますます魅力的に。

▽高山グリーンホテルは岐阜県高山市西之一色町2―180。☎0577・33・5500。http://www.takayama-gh.com/

庭園露天風呂ジャグジー